



赤羽だより

3月号



令和2年3月9日(月) 港区立赤羽小学校

言の葉草の 露の玉 心を磨く 種となり

校長 宮崎 直人

日に日に寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。柔らかな日差しを浴びて、校門の近くにあるカンヒザクラの花が咲き始め、アズマヒキガエルも姿を見せるようになりました。校庭の草木も春の訪れを待ちわびているようです。

連日、新型コロナウイルスに関してテレビや新聞等で報道され、国や東京都、港区からは、感染症対策に関する通知文が繰り返し発出されています。赤羽小学校におきましても、新型コロナウイルスの影響により、3月2日(月)から4月5日(日)まで、臨時休校といたしました。年度末の大切な時期に、各教科等の授業をはじめ、卒業や進級に関する様々な取り組み等を中止せざるを得ないことは断腸の思いですが、子供たちの命を守ることが何よりも最優先に、状況に応じて対応を行ってまいります。このような中で、卒業式につきましては、ホームページ等でお知らせしました通り、3月24日(火)に実施する予定となりました。また、修了式も、3月25日(水)に実施する予定となりました。今後の対応につきましては、随時ホームページ等で情報を発信してまいりますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

さて、2月22日(土)に、能楽師(観世流)の林 宗一郎先生、武田 祥照先生、武田 崇史先生、河村 紀仁先生をお迎えし、PTAと共催で、能楽教室を行いました。多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。能楽教室では、「高砂」を演じているところを見せていただいたり、能の所作や言葉を教えていただき、実際にやってみたりするなど、とても貴重な経験をさせていただきました。

能楽教室のまとめとして、林先生から、次のようなお話をいただきました。「今日ご覧いただいた『高砂』に、『言(こと)の葉草(はぐさ)の 露(つゆ)の玉 心を磨く 種となり』という言葉があります。言の葉とは、松の葉のことです。『たくさん生えている松の葉に宿る露のように、たくさんある言葉の中でも、相手のことを思い、その言葉を選ぶことが、相手を思いやることとなります。ひいては、自分の心を磨くことにもなります。』ということを行っています。これが、日本に伝わる和歌の心得の一つであり、今を生きる我々にも共通して言えることではないでしょうか。どうか皆さんも自分の気持ちや想いを相手に伝えたいときに、自分の中で、『この言葉を使ったときに、相手を傷付けないかな。喜んでもらえるかな。』と考えてみてください。それが、皆さんをよりよくしていくきっかけになります。そして、周りの人たちを大切にしましょう。喜びを皆で分かち合いましょ。悲しんでいる人がいたら、励ましましょう。悪いことを断ち切る心。こういった願いが能に込められています。能を見ることによって、自分を振り返り、よりよい人間になっていただくために、能は、何百年も続いているのです。」

林先生をはじめ、4名の先生方には、能楽教室を通して、日本で昔から大切にしてきた心、人として大切なことを教えていただきました。

本校の教育目標の第一には、「人や自然を愛し、豊かな心をもつ子(やさしい子)」があります。豊かな心を育てるためには、他の人の喜びや悲しみを理解し、その人の立場に立って考えるといった経験を積み重ねることが必要です。これからも、子供たちが、他者との関わりや様々な体験を通して、自尊感情や自己肯定感や他の人を尊敬する態度を育成するとともに、助け合いや思いやりの心、多様性への理解、違いを認めて受容する能力、協力的・建設的に問題解決に取り組む能力、コミュニケーション能力など、児童が、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができる」ようになるために必要な様々な資質・能力を全ての教育活動を通じて育ててまいります。

赤羽小学校の教職員一同、子供たちが希望をもって、進級・進学できるよう、これからも全力で職務に邁進してまいります。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



最高学年に向けて

5年担任 中澤 勇輝・百瀬 天音

5年生は、最高学年に向けての準備を進めています。3学期の総合的な学習の時間には、来年度入学する1年生の保護者の方に、赤羽小学校を紹介するためのビデオや掲示物等を作成する学習を行いました。赤羽小学校のよさを知っていただくために、どのようなことを伝えればよいかを考え、資料を集め、ビデオやポスターにまとめることができました。どの作品も丁寧に作成しました。新1年生の保護者の皆様には、赤羽小学校のよさを理解していただくことができたのではないのでしょうか。また、保護者会前日の会場作りでは、パイプ椅子等の準備をしっかりと行う姿が見られました。

5年生には、機会がある度に、最高学年になるための心構えを話すようにしています。6年生になったら、縦割り班遊びの計画を立てて行います。また、毎朝、校庭に掲げる校旗の掲揚の仕事を始まります。さらに、全校朝会の最初に行う代表児童による挨拶も行うこととなります。このように、6年生になると、学校行事等がスムーズに進行するように準備や手伝いを任せられます。自分を律し、しっかりと役割を果たしていく心構えが大切になります。

あと1か月で5年生は、最高学年である6年生になります。縦割り班活動などで皆をまとめる「リーダーシップ」、率先して手伝いをする「ボランティア精神」、連合運動会や水泳記録会で友達を応援する「素晴らしい態度」等、現在の6年生が培った赤羽小学校のよき伝統や他の児童の手本となる立派な態度などを引き継ぎ、赤羽小学校のよきリーダーになってほしいと願っています。

二分の一成人式

4年担任 川口 伸吾

2月8日(土)に、4年生の「二分の一成人式」を行いました。「二分の一成人式」は、これまで育ててくださった保護者への感謝の気持ちや立派に成長した姿、将来の夢に向かってこれからも頑張っていくという決意を表す場です。

今年は、第一部と第二部に分けて行いました。第一部は各教室で行い、「将来の夢」や「今、頑張っていること」について作文発表をしました。

作文発表後には、学級全員での取り組みを発表しました。第二部は講堂で行い、この10年間をスライドで振り返ったり、感謝の気持ちや決意を呼び掛けて表現したりしました。「いのちの歌」を合唱や、保護者の方と手紙交換もしました。

式を通して、子供たちは普段なかなか言えなかった感謝の気持ちを伝えることができたようです。これからも感謝の気持ちを忘れず、自分の夢に向かって一歩一歩進んでほしいと思います。

「4年生の皆さん、二分の一成人式おめでとうございます。素敵な大人になってください。」



薬物乱用防止教室

6年担任 神村 和輝

2月20日(木)に薬物乱用防止教室を行いました。「薬物」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。多くの方は、飲んではいけない薬物を想像するのではないかと思います。しかし、かぜを引いたときに飲んでいる薬も接種の仕方によっては「よくない薬物」になるのです。薬剤師の先生からは、「正しい薬の取り扱い方」を学びました。

薬は年齢によって用法・容量が異なります。きちんと理解して服用することが大切です。そして、自分自身の体の抵抗力を高め、病気に負けない体づくりが大切です。

幼稚園体験授業

1年担任 鷲頭 功学

2月17日(月)に、赤羽幼稚園と飯倉保育園の園児をお招きして、体験授業を行いました。最初は園児たちにどのように接すれば良いか戸惑いが見られましたが、しっかりとお兄さんお姉さんとして接することができました。

授業の後、赤羽幼稚園の園児と給食を一緒に食べ、休み時間も楽しく過ごすことができました。赤羽小学校で会えるのを楽しみにしています。

「進学・進級に向けて」

副校長 日原 茂貴

この1年は、どんな1年だったのでしょうか。成長したこと、できるようになったことがたくさんあると思います。しかし、「できなかったな、うまくいかなかったな。」という気持ちが強い人もたくさんいるでしょう。何かをやり遂げようとした時、「試練」や「立ち塞がる壁」は必ずあります。それを乗り越えた時に成長はあります。大切なことは、自分の成長と課題を明らかにし、残り少ない日々の中で自分の課題を解決するために努力していくことです。自分が努力したこと、成長したことに自信をもち、進学・進級をしてほしいと思います。ぜひご家庭におきましても、新しい学年に向けて新たな目標がもてるようお子様とともにこの1年の振り返りをしていただけようお願いいたします。

6年生の皆さんへ

1年生より

入学式から今まで、様々なところで1年生を支えてくれましたね。泣いている子に優しく声をかける姿、楽しく一緒に遊んでくれる姿、タブレットを教えてくれる姿、どの姿も輝いていました。

そんな6年生が卒業してしまうのはとても寂しいですが、中学校でも皆さんらしく輝いてください。ご卒業おめでとうございます！

2年生より

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。2年生にとって6年生は、とても頼りになる、かっこいい憧れのお兄さんとお姉さんです。様々な行事での姿を見るたびに、「すごいな」「ぼくもやってみたい」「私もそうになりたい」と感じさせてもらいました。4月からは、新しい場所での新しい出会いの中で、さらに大きく、たくましく成長していくことを願っています。

3年生より

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年生との関わりは縦割り班活動でお世話になったことです。班長としてしっかりまとめている姿が立派でした。

また、図工の時間に6年生が3年生の教室の前を通ったとき、廊下の掲示物を見て「上手だね。」「すごいなこの作品。」と話していたことも印象に残っています。中学校に行っても頑張ってください。

4年生より

4年生は、国語の学習で、「クラブ活動のリーフレット」を作成した時に、クラブの良い所を書きました。多くのリーフレットに「困った時は高学年が教えてくれる」だから「仲良くなれるし、楽しい」と書いていました。初めてのクラブ活動で優しく接してくれたことは、4年生の心に深く残っています。

学校のリーダーとして活躍した6年生を見習います！ご卒業おめでとうございます。

5年生より

赤羽小学校の代表として、様々な場面で皆を引っ張り、活躍してくれた6年生。そんな頼もしい姿を見ながら、5年生はたくさんのお話を学ぶことができました。どんなときもよき手本として、リードしていただき、ありがとうございました。

5年生も、皆さんのように立派な6年生を目指して頑張ります！！
ご卒業おめでとうございます。

ひまわり学級より

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは最上級生としてたてわり班活動や委員会活動、クラブ活動でリーダーとして役割をしっかりと果たしてくれました。

また、音楽会での合奏はとても迫力があり、そのかっこよさに感動しました。

中学校に行っても頑張ってください。皆さんの活躍を、応援しています。

6年生からのメッセージ

6年生は、今までいろいろな方にお世話になり、全ての学年と関わりながら生活することで成長してきました。「ありがとうの会」や「6年生を送る会」で直接感謝の気持ちを伝える機会がなくなってしまったのは本当に残念なことです。全員の気持ちは一つです。「温かく見守っていただき、ありがとうございました。」卒業式を行うことができるようで、安堵しております。卒業式は、小学校生活最後の式であり、門出の日になります。皆さん、6年生を最後まで応援してください。